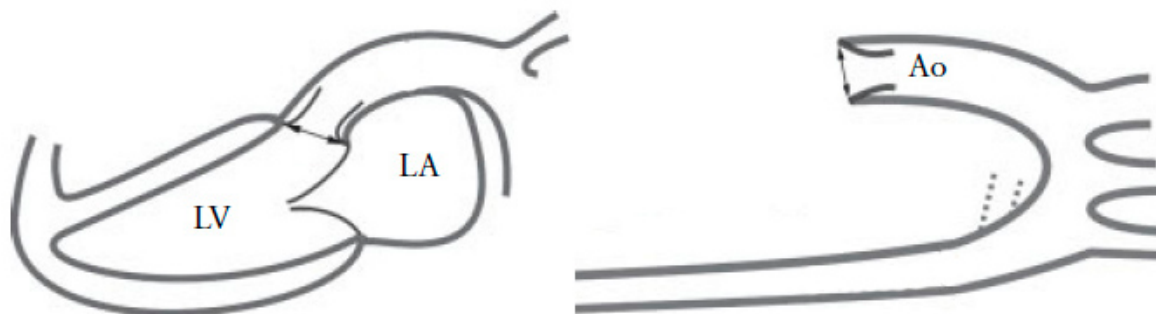
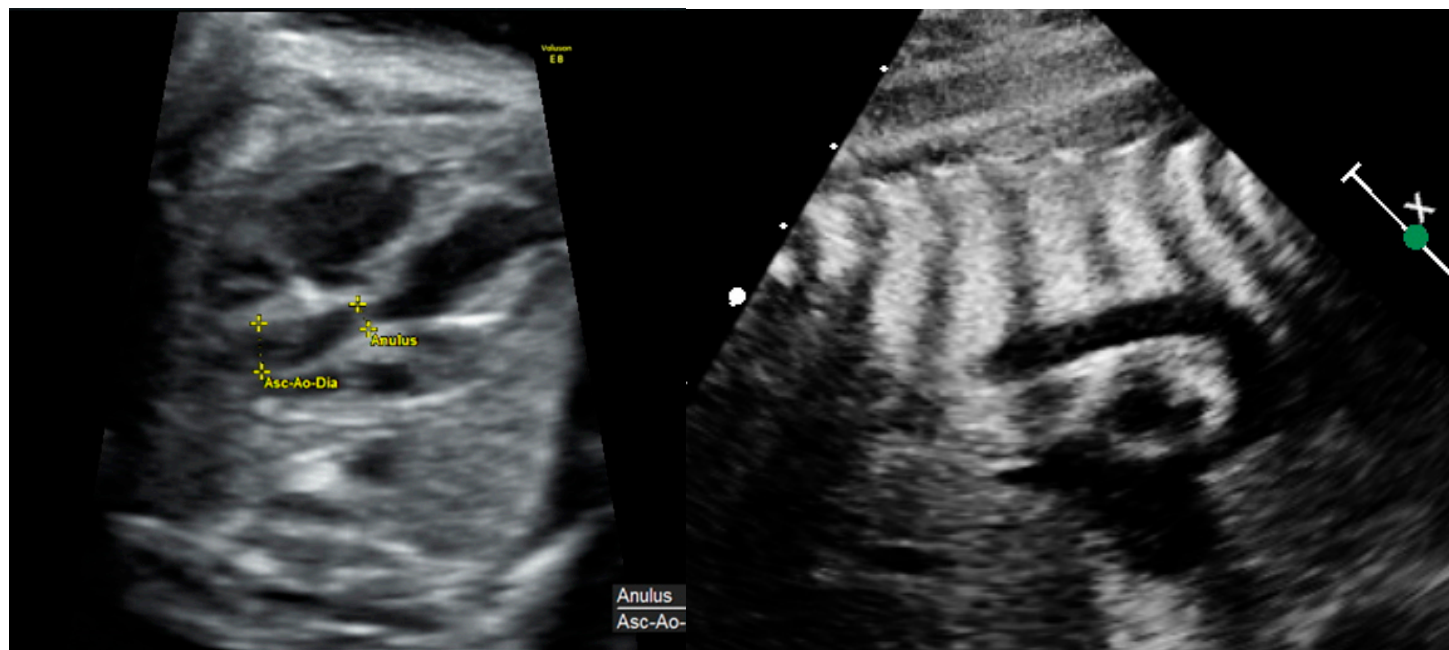


図5: 大動脈弁輪径

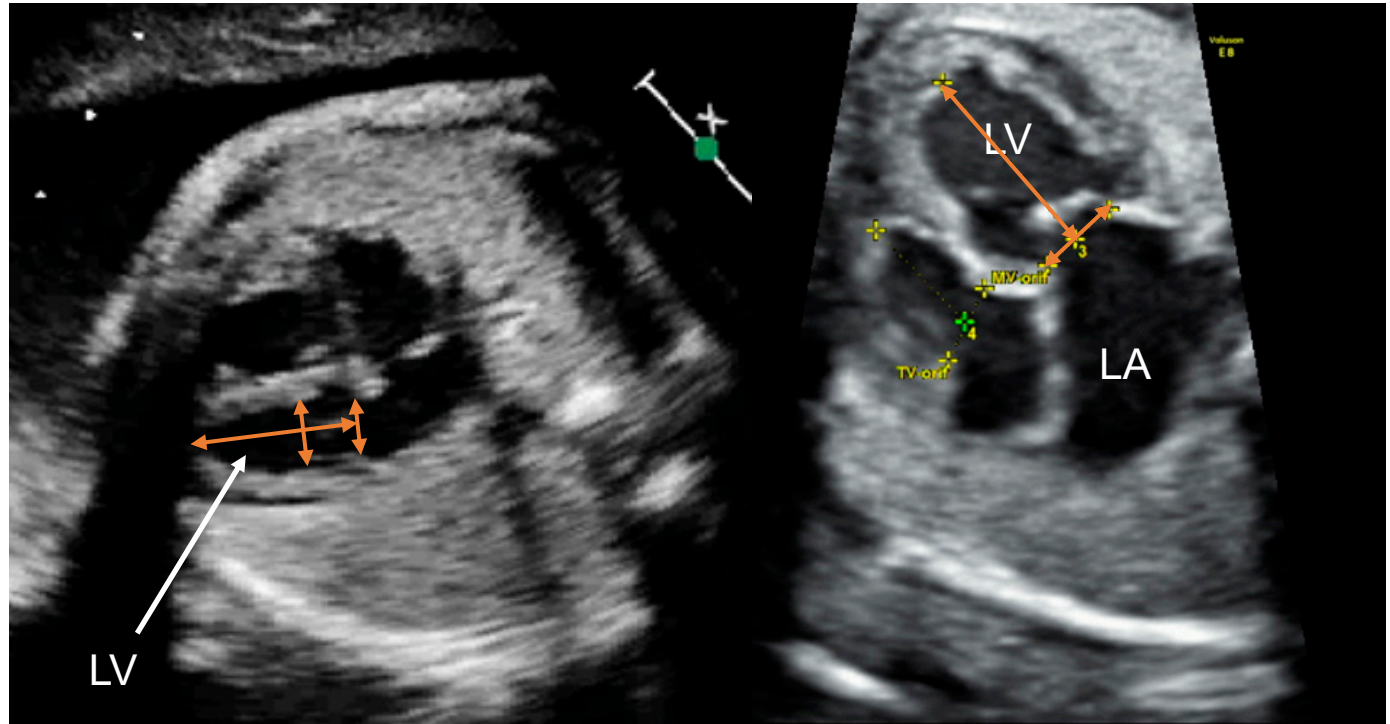
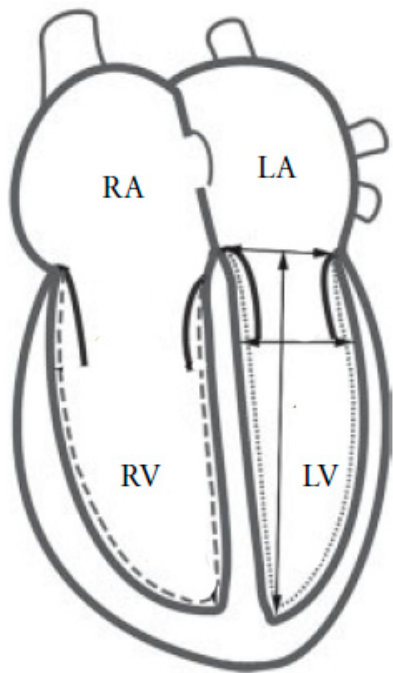


【断面】長軸断面で計測する。

【時相】収縮期に、径が最大になる時相で計測する。

※inner edge to inner edgeで計測する。少なくとも3回、異なる画像で計測し、平均値を算出する。

図6: 僧帽弁輪径、左室長径・横径



【断面】四腔断面で計測する。

【時相】拡張期に、径が最大になる時相で計測する。

【部位】inner edge to inner edgeで計測する。

横径は、僧帽弁が開放した時の弁尖のレベルで計測する。

※少なくとも3回、異なる画像で計測し、平均値を算出する。